

回復期リハビリテーション病棟とは？

- 日本の診療報酬制度におけるユニークな設定
- 3～5カ月の入院を保証
- 訓練以外の医療費は包括
- 最大で3時間の訓練を週7日実施可能
- 機能レベルがプラトーになるまで病棟にとどまることができる

一般的な入院患者の平均年齢は73 - 74歳

長寿医療研究センター回復期リハビリテーション病棟

National Center初の回復期リハ病棟開設→H24年4月

そのコンセプト→高齢者に特化した回復期リハ

中5病棟：45床

充実したリハ設備

- ・サスペンション・システム
- ・分離ベルト式トレッドミル
- ・バランス訓練ロボット
- ・上肢訓練ロボット
- ・3D動作解析システム



機能回復促進

- ・傷み・苦痛のない訓練
- ・神経促進訓練



地域包括ケア



つまり、長寿医療センターの回復期リハ病棟は高齢社会の未来の先取りしている！



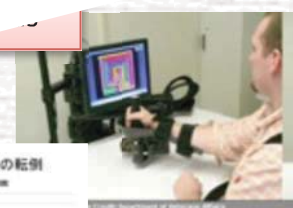
食品官能誌



rTMS



SIDE 2b以上で転倒無し



その成果→

在宅復帰率 88%

病棟稼働率 93%

英文論文4本掲載

さらなる展開

認知症のリハ・プロジェクト開始